第８回　NFA（冬季）四十雀サッカー大会（大会概要）

■期日：2022/2/27　■場所：中台陸上競技場・中台球技場　◆天候：晴れ
■主催：（一社）成田市サッカー協会　■主管：同協会5種部会　■共催：成田市体育協会
■大会会長：宇野　雅人　■大会顧問：村島　義則　◆大会事務局：公津FC

■チャレンジ部門優勝：栄RFC（連覇なる！）

■エンジョイ優勝：酒々井FC

【大会概要と開催経緯】

2014年に４・５種同時開催だった旧ロータリークラブ杯サッカー大会を、５種単独大会として8回目の大会。初期大会から数えて15年目、開催回数では14回目（H22年度中止）にあたり、秋のNFA四十雀（旧保険ニュース杯/旧成田ケーブルTV杯）大会と、この大会が５種２大大会です。

今年度大会では、チャレンジ部門で優勝こそ栄RFCの連覇、ボレイロ成田40が準優勝ながらシャドーズと成田SSS40が3位に食い込むなど、上位常連チームに分け入って大健闘。エンジョイでも優勝は酒々井FCなれど、日吉台SCロッソネロが準優勝に入るなど健闘しました。参加数もチャレンジ13チーム、エンジョイも9チームと過去最多の全22チームで競いました。

■チャレンジ：準優勝　ボレイロ成田FC

■第3位（同位）　成田SSS40

■第3位（同位）　シャドーズ

◆エンジョイ：準優勝　日吉台SCロッソネロ

■第3位　酒々井ゴルゴバード

■第3位　栄RFC

■チャレンジの部　NK対栄RFC40での激しい空中戦

■日吉台ロッソネロ香月選手のドリブル

第8回　NFA（冬季）四十雀サッカー大会（チャレンジの部結果）

【大会結果　チャレンジ部門】

◆予選組合せ・戦前予想◆13チーム参加で４ブロック予選L各２試合、優勝候補の栄RFCと上位常連の酒々井FCのいるE組が死のリーグ、昨年大会準優勝のLEGAME佐倉は難敵・旭FCとG組で、予選Lでクジ運良かったボレイロが優勝最有力とみられました。

◆予選リーグ◆D組はシャドーズが僅差の１勝１分で勝ち進み、死の組E組でも栄RFCが酒々井FC戦での死闘を分けながら１位抜け、優勝候補の一角である酒々井FCの予選敗退は残念。F組は春大会優勝のボレイロが順当勝ち。予想を覆したのはG組、全チーム勝点３で得失点で勝ち進んだのは成田SSS、LEGAME佐倉がまさかの敗退でした。

◆決勝ラウンド◆準決の組み合わせはシャドーズ対栄RFC、成田SSS対ボレイロ成田。過去に何度も優勝経験があり大会連覇を目指す栄RFCが大差で決勝に進み、シャドーズの快進撃もここまで。成田SSSも善戦しますが地力に勝るボレイロ成田に終始優位に試合を進められ、２点差で敗退。決勝戦は優勝候補同志の対決となりました。

【予選ブロック】

■勝点が同じ場合：①得失点差、②総得点、③当該対戦の最大得点、④PK

D組	シャドーズ	三里塚FC	成田SSS KINGLAND FC		勝点	得点	失点	得失点	順位
シャドーズ		△ 1 － 1	○ 1 － 0		4	2	1	1	1
三里塚FC	△ 1 － 1		△ 1 － 1		2	2	2	0	2
成田SSS KINGLAND FC	● 0 － 1	△ 1 － 1			1	1	2	−1	3

E組	NK	栄RFC40	酒々井FC		勝点	得点	失点	得失点	順位
NK		● 0 － 4	● 0 － 3		0	0	7	−7	3
栄RFC40	○ 4 － 0		△ 0 － 0		4	4	0	4	1
酒々井FC	○ 3 － 0	△ 0 － 0			4	3	0	3	2

F組	HONEY’S	日吉台SC	FCボレイロ成田		勝点	得点	失点	得失点	順位
HONEY’S		○ 3 － 0	● 0 － 1		3	3	1	2	2
日吉台SC	● 0 － 3		● 0 － 4		0	0	7	−7	3
FCボレイロ成田	○ 1 － 0	○ 4 － 0			6	5	0	5	1

G組	LEGAME佐倉	公津FC	旭FC	成田SSS	勝点	得点	失点	得失点	順位
LEGAME佐倉		● 0 － 1	○ 1 － 0		4	1	1	0	3
公津FC	○ 1 － 0			● 0 － 3	4	1	3	−2	4
旭FC	● 0 － 1			○ 3 － 2	4	3	3	0	2
成田SSS		○ 3 － 0	● 2 － 3		4	5	3	2	1

【決勝トーナメント】

第７回大会に続き栄RFCは大会連覇

連覇！なる

0
8
1P3
1K2
2
0

優勝
栄RFC40

準優勝
FCボレイロ成田

第３位
シャドーズ
成田SSS

◆殊勲の畑村選手

決勝戦はPK戦で、ボレイロ3人目を顔で止め試合を決めた

◆互いに譲らず、PK戦にもつれ込むが、栄のGK畑村が強烈シュートをなんと顔で止めて勝負をつけた

第8回　NFA（冬季）四十雀サッカー大会（エンジョイの部結果）

【大会結果　エンジョイ部門】

◆予選組合せ・戦前予想◆前回大会優勝の栄RFCと準優勝の酒々井FCがうまくB組、C組と分かれたこともあり、順当ならこの2チームで決勝対決が予想されました。これに主力をエンジョイに落として臨む成田SSSが何処まで食い下がれるかがポイントとみられます。

◆予選リーグ◆予選Lは９チーム３ブロック制2試合、2位抜けの可能性もあり。A組は日吉台Rが香月他の活躍もあり２勝で１位、B組も日吉台Bが善戦、酒々井相手に前半0ー0で折り返すも後半に失点、予選L突破ならず。C組は成田SSSの善戦及ばず栄RFCが1位抜け、勢いある成田SSSも2位で決勝Tへ進み、波乱を起こしてくれそうな勢いを感じさせます。

◆決勝ラウンド◆準決は昨年大会の決勝と同じ栄RFC対酒々井FCと、日吉台R対成田SSS。栄RFCはチャレンジと同時優勝して両部門W連覇の偉業がかかってましたが、最後に酒々井FCが競り勝ち準決で脱落。片翼の戦いも１－１でPK戦にもつれ込みますが、日吉台Rが決めて退け久しぶりに決勝戦に駒を進めました。

【予選ブロック】

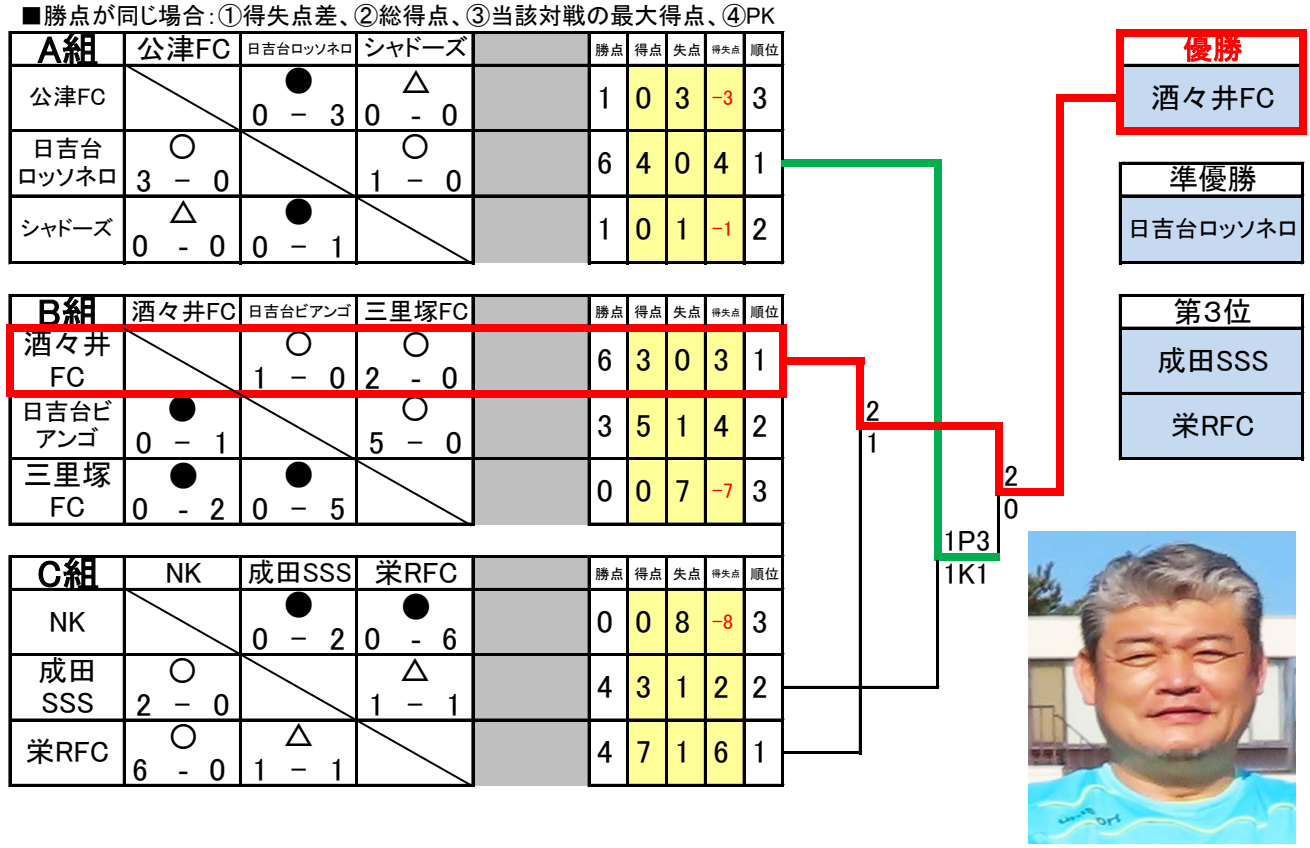
■勝点が同じ場合：①得失点差、②総得点、③当該対戦の最大得点、④PK

A組	公津FC	日吉台ロッソネロ	シャドーズ		勝点	得点	失点	得失点	順位
公津FC		● 0 － 3	△ 0 - 0		1	0	3	−3	3
日吉台ロッソネロ	○ 3 － 0		○ 1 － 0		6	4	0	4	1
シャドーズ	△ 0 - 0	● 0 － 1			1	0	1	−1	2

B組	酒々井FC	日吉台ビアンゴ	三里塚FC		勝点	得点	失点	得失点	順位
酒々井FC		○ 1 － 0	○ 2 - 0		6	3	0	3	1
日吉台ビアンゴ	● 0 － 1		○ 5 － 0		3	5	1	4	2
三里塚FC	● 0 - 2	● 0 － 5			0	0	7	−7	3

C組	NK	成田SSS	栄RFC		勝点	得点	失点	得失点	順位
NK		● 0 － 2	● 0 - 6		0	0	8	−8	3
成田SSS	○ 2 － 0		△ 1 － 1		4	3	1	2	2
栄RFC	○ 6 - 0	△ 1 － 1			4	7	1	6	1

【決勝トーナメント】



優勝
酒々井FC

準優勝
日吉台ロッソネロ

第3位
成田SSS
栄RFC

滝澤選手
酒々井FC守護神、予選L決勝T合せ全4試合1失点のみはお見事

◆昨年の雪辱を晴らしエンジョイ優勝の酒々井FCイレブン

◆決勝戦での日吉台Rゴール前の激しい攻防

第８回　NFA（冬季）四十雀サッカー大会　チーム一覧(エンジョイの部)　1/2

チーム名(エンジョイの部)	大会参加歴と成績
1 酒々井FC	同部門通算優勝回数2回、2018年優勝、2019年3位と実績も実力も優勝候補
2 日吉台SCビアンゴ	日吉台SCから2チーム参加、ビアンゴはサッカー女子2名含み団結力で大物食い狙う
3 NK	同部門で大会通算優勝回数4回を誇るが最近大会では予選落ちが続く
4 三里塚FCアルテ	第6回大会で準優勝、昨年大会は予選落ちだったが好調をキープ、今年も上位を狙う
5 栄RFC50	アタッカー陣と運動量豊富な中盤、そして安定した守備陣、文句なしの優勝本命

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

酒々井FC

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

日吉台ロッソネーロ

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

NK

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

三里塚FCアルテ

栄RFC

◆四十雀GKでもこの横っ飛びは凄い◆栄RFC遠藤選手のボールキープ

第８回　NFA（冬季）四十雀サッカー大会　チーム一覧(エンジョイの部)　2/2

チーム名(チャレンジ部)	大会参加歴と成績(チャレンジの部)2/2
1 シャドーズ	日頃からの練習量も豊富で力を貯め団結力もUP、上位を狙えます。
2 公津FC	第6回大会で優勝歴あり、飯田CAPや富永GKを中心に団結力で勝負、決して侮れません
3 日吉台ビアンゴ	日吉台SCから2チーム参加、ビアンゴはサッカー女子2名含み団結力で大物食い狙う
4 成田SSS	この大会同部門での上位入賞歴はないが、堅実にプレーのチーム
5	
6	

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

シャドーズ

成田SSS

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

公津FC

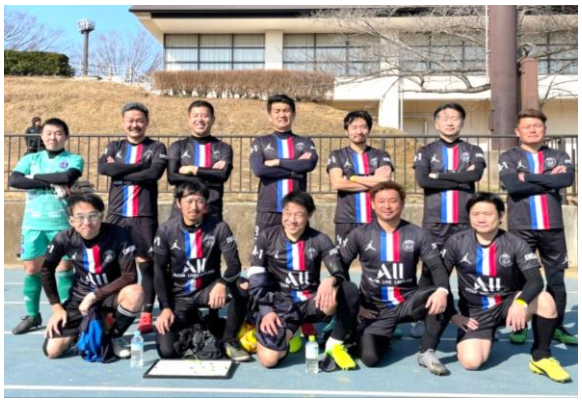
日吉台ビアンゴ

◆相譲らずで迎えたPK戦を制するのはどちら

◆日吉台ロッソネロ対酒々井戦での競り合い

第８回　NFA（冬季）四十雀サッカー大会　チーム一覧(チャレンジの部)　1/2

チーム名	大会参加歴と成績
1 栄RFC40	昨年大会でLEGAME佐倉40を制して優勝、2018年優勝、2017年準優勝を誇る実力派チーム
2 三里塚FC	2017年度大会3位から上位入賞から遠ざかるが、今大会では上位入賞し復活を見たい
3 酒々井FC	過去通算優勝2回だが直近2大会とも予選L敗退、今年は決勝進出が必須
4 FCボレイロ成田	通算優勝2回の強豪、優勝候補の一角、昨年は準決でLEGAME佐倉に敗れて3位。
5 日吉台SC	2014年プレ大会優勝から上位から遠ざかる事長かったが、第6回大会で3位まで浮上した
6 成田SSS40	ロータリークラブ杯大会（6．7回大会）で連覇してから優勝から遠ざかる古豪、復活を待つ



攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

栄RFC40

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

三里塚ブラーヴィ

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

酒々井FCナトゥレーザ

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

ＦＣボレイロ成田

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

日吉台SC

成田SSS40

第８回　NFA（冬季）四十雀サッカー大会　チーム一覧(チャレンジの部)　2/2

チーム名(チャレンジ部)	大会参加歴と成績(チャレンジの部)2/2
1 LEGAME佐倉	第7回大会準優勝、6回大会優勝と優勝の最有力候補、今大会も上位入賞は確実
2 旭FC	夏季大会での上位入賞は多いが冬季大会での実績が低い、今回は実力通りの結果を出したい
3 公津FC	近年、チャレンジ部門での上位入賞から遠ざかる、まずは決勝T進出を狙う
4 NK	直近の大会で上位から遠ざかるが、宇野会長率いる実力派チーム。
5 成田SSS KINGLAND	主に外国人で構成される新興チーム、実力は未知数ながら楽しみです
6 佐倉HONEY’S	LEGAME佐倉関連で参加の新興チーム、実力は未知数。
7 シャドーズ	黒川CAP/監督のもと強化されているチーム、そろそろ上位入賞か

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

LEGAME佐倉

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

旭FC

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

公津FC

攻撃力
守備力
体力
スピード
技術
組織力

NK

攻撃力
守備力
体力
スピード
8
技術
組織力

シャドーズ

成田SSS KINGLAND FC

佐倉HONEY’S